

# ふぁみいゆだより

第26号

社会福祉法人瑞穂会  
ふぁみいゆ行田  
行田市大字下須戸75番地  
TEL 048-559-4165  
ふぁみいゆ東館  
行田市大字下須戸65番地  
TEL 048-559-5561  
平成30年11月発行  
発行責任者 藤井尚子  
<http://famille-gyoda.com/>

## 地域包括ケアシステムの推進



ふぁみいゆ行田 施設長 藤井尚子

ふぁみいゆ行田は地域包括ケアシステム<sup>\*</sup>の推進にあたり、二つの新たな試みを実施しました。一つは、下須戸地区との「合同敬老会」の開催です。下須戸自治会、婦人部の皆さま、ふぁみいゆ東館のスタッフが一体となって地域の高齢者の皆さまのおもてなしをしました。二つは、地域交流館「サロン柿の木」のバザー開催への協力です。サロン運営協力員さんたちの手づくりのゼリーフライ（行田市の名物）販売や、ご近所や施設関係者から沢山の提供品が集まり盛況に行われました。

地域活動を精力的に行っているサロン柿の木の協力員の皆さまですが、バザーによって自ら運営資金を生み出し、更に地域に還元されようとする団結力と行動力には驚くとともに頭が下がります。地域の宝と言ってもよいと思います。地域の方々が、いつまでも生き生きと住み慣れた地域で暮らし続けるために、これからも出来ることを一つひとつ形にしていければと思っています。皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

<sup>\*</sup>地域包括ケアシステムとは、高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい生活を最期まで送れるように、地域内でサポートし合うシステムのことです。

## 東へ!西へ!ふぁみいゆフェス18!!!



10月20日、晴れ渡った秋空の下、ふぁみいゆフェスティバルは盛大に開催されました。第一会場をふぁみいゆ行田、第二会場をふぁみいゆ東館として、合同で実施したところ、利用者様とご家族、ご来賓、ボランティアさん、ご近隣の方、職員と家族など、総勢500名近い参加をいただきました。

第一会場では、「武蔵太鼓」さんの勇壮なオープニングに始まり、ボランティアさん達の行田音頭、続く職員による「ふぁみいゆ秋場所」は大好評で、本気で組み合う姿に会場から大きな声援があがりました。恒例の射的はお客さんが絶えない人気ぶりでした。毎年メダカ愛好家の手島さんたちが提供して下さるメダカすくいには、根強いファンが代わる代わる訪れ、メダカすくいとトークを楽しんでいました。第二会場では、すっかりストッキングをかぶった職員の頭部から、利用者様がそれを引き抜く「ストッキング相撲」に大きな笑いが起こりました。また、行田名物「行田フライ」の店主をされていた「ふぁみいゆ小東風」の利用者様が、何年かぶりにフライ屋さんを復活。「なつかしいわあ、またあのフライが食べられるなんて!」とご近所の方から喜びの声が上がりました。ご本人様も「喜んで食べてもらって嬉しいよ」とにっこり。

「サロン柿の木」で実施したバザーも大好評!! 運営協力員さんや職員さんの手づくり作品や小東風の利用者様が作った手づくりクッキー、手縫いの雑巾など、好評な売れ行きでした。中でも、運営協力員さんたちが手づくりした「ゼリーフライ」は300個完売でした。

第一会場から第二会場へシャトルバスで向かったデイサービスの利用者様達は、地域の知り合いに何年かぶりで再会することができて、あちこちで感激の声が上がりました。「ここにこんな施設があったんかい。早速申し込むよ!」と仰っていた方も。地域密着型施設っていいなあ、と思える交流でした。



# ふぁみいゆ敬老会 おめでとうございます

9月16日(日)、ふぁみいゆ行田では大勢の利用者様とご家族様、御来賓の方々をお迎えて「ふぁみいゆ敬老会」を開催しました。式典では御来賓の皆様より心温まる祝辞を頂戴し、小嶋理事長から褒賞状と記念品の贈呈が行なわれました。

今年は入院されている方がなく、お三方の上寿の利用者様をはじめ、賀寿を迎えた全員の方が出席して下さいました。また、白寿の見ル野ウタ様より受賞者を代表し謝辞をいただきました。「感謝の気持ちを持って日々を過ごしています」とのお話しを伺い、いつも素敵にきちんと身支度され優しい笑顔でいらっしやる理由がよく分かりました。

アトラクションでは下中条獅子舞保存会様により「娘道成寺」を披露して頂きました。おかめやひよつとこが獅子頭と戯れながら踊り、大きな鐘、笛に合わせた迫力ある踊りに大変盛り上がりしました。東館も同時開催を行い、ご家族をお招きして暖かな敬老会を行いました。今年はWebカメラを用いて本館の様子を東館に中継し、来賓の方々のご挨拶や保存会様の演舞をご覧いただきました。

式の後、ご家族様、利用者様に敬意と感謝を込めて栄養課による手作りお祝いご膳、紅白饅頭をお出しし、召し上がって頂きました。



小嶋理事長



行田市総合政策部長  
樋口悟史様



県議会議員  
鈴木聖二様 奥様



市議会議員  
江川直一様



## 上寿百歳上



秋山 津留様



大山 寒一様



小堀 ハナ様



## 白寿九十九歳



見ル野 ウタ様



森田 久二江様

## 卒寿九十歳



秋山 千枝子様



柿沼 政様



田中 榮七様



藤森 フミ様

## 米寿八十八歳



小林 一昭様



長島 清子様



平塚 澄子様



福島 美枝子様



増田 光様



松井 豊久様



小堀 久子様



川田 たま様



武笠 ミチ子様



木村 美代子様

## 傘寿八十歳



白倉 逸郎様



川名 きみ子様



清水 文夫様

## 喜寿七十七歳



秋葉 マサ子様

# ふぁみいゆ行田の暮らしから

## カラオケ倶楽部



「たまには思いっきり歌いたいな」利用者様との何気ない会話の中での声をきっかけに始まった「カラオケ倶楽部」。「次は私が！」とマイクを奪い合うかのように歌い続けてあっという間に90分が終わります。早くも次を楽しみにする利用者様、毎月開催の人気メニューです。

## おでかけ倶楽部



季節折々の風景を楽しんで頂ける「おでかけ倶楽部」は人気の倶楽部です。

桜やラベンダー見学、散策、外食など利用者様に合わせた内容を計画し楽しんでいただいています。園外の雰囲気味わう事で普段見られない表情をされたり、会話が進む事もあり、職員も一緒に楽しませていただいております。夏の猛暑により一時中止していましたが、紅葉の時期になり11月再開を考えています。今後も希望を伺いながら外出の企画をしていきます、お勧めの場所があったら教えてください。

## 新米でおにぎり作り さざんか・こぶしユニット



新米の美味しい季節になりました。炊き立ての美味しい新米でおにぎりを作りました。

ウメ、おかか、わかめ、鮭、ツナの中から好きな具をバイキング形式で選んで頂き、手作りの豚汁と一緒に召し上がっていただきました。きらきら光る新米のおにぎりとお具たくさん豚汁を皆さんとても喜ばれて、食欲の秋を満喫しました。

## 大根でおでん作り さくら・はくれんユニット

季節の野菜、大根を使っておでんを作り楽しみました。土鍋で柔らかく煮込んだ大根と味の沁み込んだ玉子が好評で、「おかわり」の声が沢山聞かれました。



## ボランティアの皆さま いつもありがとうございます



ふぁみいゆ行田の利用者様の暮らしは、たくさんのボランティアさんに彩りを添えて頂いて豊かなものになっています。太田保育園の園児さん、地域の小学校、中学校の生徒さん、ひぐらし会様をはじめ、歌や楽器演奏の皆さま、いつもありがとうございます。



ひぐらし会の皆さま



太田保育園 園児の皆さま



太田中学校の皆さま



太田西小学校の皆さま

## ふぁみいゆデイサービスの暮らしから

### 🍀 サツマイモ蒸しパン作り (10月)



ふぁみいゆ畑で採れたサツマイモ!!の筈でしたが、今年はさっぱり実らず、急遽スーパーへ買い出しに行って調理しました。

それでも笑顔で包丁を使ってお料理。サツマイモ蒸しパンを美味しくいただきました。

### 🍀 夏祭り (8月)

毎年恒例、ふぁみいゆ神輿でワッショイ!ワッショイ! 祭りは誰もが笑顔になってしまう力がありますね。職員も皆様のパワーで暑さが吹き飛びました!!



### 🍀 敬老会 (9月)

日頃の感謝の言葉を伝え、涙涙の敬老会となりました。「ふぁみいゆ」はフランス語で「家族」という意味です。これからも皆様の「家族」として末永く宜しくお願い致します。



### 🍀 主任・相談員 飯田洋美



デイサービスでは、在宅生活を送る中で「元気に自宅で生活したい」その気持ちを大切に「自立支援」をモットーに支援を行っております。

大勢で楽しみながら行うレクや運動の他、個別に目標を持っている皆様の介護士・看護師・理学療法士が一丸となって生活を支えられるよう、これからも日々努力をしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

## ふぁみいゆケアプランセンターから

### 🍀 介護でお困りのときはご相談ください

ふぁみいゆケアプランセンター職員一同

地域の皆様方には、日頃より大変お世話になっております。現在ふぁみいゆケアプランセンターは、男性2名女性5名の計7名体制で行っており、在宅でお住まいの方々のケアプラン作成を行っております。ご本人・ご家族様の意向に沿って、在宅での生活が継続して行けるようご支援させていただきます。介護でお困りのことがございましたら、お気軽にご連絡下さい。地域の皆様方のお力になれるよう、今後も精進して参りたいと思っております。



ケアプランセンター専用：048-559-4176

## ふぁみいゆ訪問介護から

ふぁみいゆ訪問介護 管理者 小嶋 敏子

「住み慣れた自宅を離れたくない」、「這ってでも自宅で暮らしたい」、高齢者の皆さまの多くはそう願っているようです。そのようなご本人の思いに寄り添って、在宅生活を続けるお手伝いができる訪問介護の仕事に誇りとやりがいを感じます。

ふぁみいゆ訪問介護では、経験豊かな心優しいスタッフに恵まれて、多様なご要望にお応える体制を整えております。「ふぁみいゆ訪問介護さんで良かった」というお言葉をいただいたりすると、「よかったね」、「嬉しいね」とスタッフ一同喜びを共有します。今後ともご本人やご家族様に満足していただける介護を提供できるように、努力してまいります。



訪問介護専用：048-559-4160

## 下須戸地区・東館 合同敬老会



野口清美 館長



下須戸自治会長  
松本忠夫 様

9月9日(日) 好天に恵まれ「下須戸地区敬老会」を初めてふぁみいゆ東館が会場となり、開催されました。自治会の皆さま、女性部の皆さまのご協力のもと、300名を超える地域の方々のご参加をいただき、盛大な敬老会になりました。

カラオケのど自慢の後は、神川町「番匠一座 夢ちんどん」の皆さまにより、懐かしいメロディーが流れ、館内を練り歩きました。「子供の頃に行田にも居たね。懐かしい。また聞けるなんて夢みたい」と昔を思い出し、涙をこぼすご

入居者様、手拍子をとる会場の皆さま一体となって、笑いと感動を得た素敵な時間でした。

昼食は「うどん」を自治会で茹で、東館厨房で天ぷらや天つゆ、お浸しを準備し、女性部会で盛り付けやフルーツの準備、配膳を行って共同作業で心のこもったごちそうができました。何事も初めての試みの中「やっぱり茹でたてのうどんは美味しいね」「天ぷらがよく揚がってる」など、忙しかった時間を忘れてしまうほどうれしいお言葉をいただきました。

自力で来られない方のために、施設の車両を使って会場までの送迎をさせていただきました。これまで移動手段がなかったため来られなかった方も参加できたことは、介護施設としての役割を少しでも担う事ができたのではないかと感じているところです。

地域密着型施設として、一歩地域に踏み出せた喜びを職員一同感謝しております。下須戸地区の皆様、ありがとうございました。



## 東館・小東風合同夏祭り



8月30日(木) 夏の暑さ真っ只中、小東風で冷や汁を作り、サロン柿の木のボランティアさんに髪結い、化粧、浴衣の着付けをしていただき夏祭りを開催しました。

3mの竹から流れる素麺を普段は麺類を食べない利用者様が「美味しい」と言って食べる光景にビックリ。職員も浴衣を着て祭りの雰囲気を楽しみました。

## 家族会開催

8月26日(日) 東館初めての家族会を開催しました。

事前アンケートに記されたご意見に対し対応策を伝え、看取りの方向性を説明しました。

家族懇談では厨房で準備した手作りチーズケーキを美味しく頂き、利用者様、ご家族様と写真たてを共同制作しました。

個性あふれた写真たてが出来上がりました。今後は個性ある写真が居室に飾られる事でしょう。



## 民生児童委員の皆さま来園

8月21日、行田市民生児童委員(東部・西武・南部・北部・中央)高齢者福祉連絡部会 29名の皆様が見学にいらっしゃいました。この日はふぁみいゆ行田のご見学とミニ福祉体験の後で、東館も見学いただきました。続いて、翌日の22日には行田市民生児童委員援護部会 28名の皆様が来園されました。

皆様とても熱心に施設内をご覧になり、説明に耳を傾けてくださり、ご質問も沢山いただきました。民生委員の皆さまには日頃より市民の皆さまの為に骨折りに感謝申し上げます。



## ふぁみいゆ東館 小東風（こち）の暮らしから

### 「ながちか体操」等で健康維持

毎朝ホールに集まり、ながちか体操やお口の体操、北国の春体操等を行っています。時々、昔の「いろはがるた」を思い出し頭の体操をしたり、手遊びなどで指先運動を行っています。



### 生活リハビリ



女性の利用者様にとって家事はお手のもの。お料理の他にも洗濯物を畳んだり、犬の散歩をしたり、暮らしの延長でのリハビリをしていただいています。

### ファミリーコンサート鑑賞



東館の行事にボランティア出演してくださっている杉田明美様（オペラ歌手、）他の皆さまのファミリーコンサートが9月1日パストラル加須にて行われました。

「こち」では、利用者様（15名）も職員も館長以下全員参加でコンサート鑑賞に出かけました。

歌手の皆さまのドレスは華やかで美しく、おなじみの歌や三味線、琴、琵琶の音色等を堪能しました。「いい所へ連れて来て貰ってよかったよ」「夢のようだよ」と喜んで下さる利用者様の声に、職員の疲れは吹き飛んでしまうのです。

### 活動スナップ



藤見学 玉敷神社



防災訓練



太田保育園運動会見学

## 地域包括支援センターふぁみいゆ

### 介護者教室 「口腔ケア編 ～笑いと元気はお口から～」

管理者 小沢めぐみ



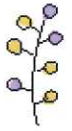
地域包括支援センターでは、年に2回、「介護者教室」を開催しております。今回は7月24日（火）にサロン柿の木で、歯科衛生士の木村先生に講義をしていただきました。毎回心がけていることは、参加者がただ講義を聞くだけでなく、参加する形で講師にお願いしています。今回は、自分の口腔内を観察しながら歯を1本ずつ丁寧に磨くこと、舌を傷つけずに磨く方法を実際に行いました。参加者の多くが、あまり舌を磨くことがなく、汚れを実感していました。

笑いと元気はお口からということで、寝る前の合言葉として「うがい・歯磨き・入れ歯磨き、舌も磨いて『ニコッ!』と笑い『あっかんべえ〜』でおやすみなさい!」と全員で復唱し、みんなが笑顔になって終了しました。口腔ケアの大切さを改めて学習し、アンケートの内容も「歯に興味をもった」「今日からこころがけてやる」「これからも健康でいられるよう頑張りたい」などの反応があり、楽しく参加していただけた教室でした。



# ふあみいゆ文芸

## 俳句



秋祭り声はりあげて皆笑顔

金久保ふく

秋風に心うきうき私です

森永チエコ

あかあかと日はつれなくも秋の風

竹内牧一

秋になり食べても食べても腹が減る

秋野夕陽

家を出て恋しきふるさと涙出る

諸貫千代子

鷲あそび今年も豊作行田の稲田

羽山清太郎

高き空風に揺られる落ら葉かな

内田春江

デイの窓色づきだしたミカンの実

村社健之

秋深し野山に映す紅葉かな

渡辺孝子

病み上がりやばりにぎやかデイの部屋

鈴木嘉代子

食べたこと忘れてしまうのも秋のせい

廣澤勇人

紅葉も柿も色づく秋の色

武藤八重子

秋の夜ゆらゆら揺れるススキの穂

松本昭次朗

秋の空澄み渡りゆき夕焼け雲

岡村てる

紅葉の散る窓眺めるデイの部屋

和賀澄子

ハナミズキ赤い実をつけ小鳥啄む

佐川八重美

岩登り足腰鍛える切り通し

久保田啓司

秋空に野焼きの白いよき田舎

長谷川仁美

秋の夜や父の筆跡作付け簿

柴崎泰治

白煙巻いて翔ける龍勢秋深し

小嶋悦雄

湯豆腐や疲れをいやす京の旅

松井美枝子

秋晴れにひよこり顔出す土竜かな

平社伊津代

名月に背なの吾子まで泣き止みて

篠崎則子

はてしなき大地を染めるそばの花

齊藤輝子

ハナミズキ赤い実を見て秋を知る

坂本いし子

秩父路を歩き心はそばの味

松井隆

古利根や子鴨戯る葦の陰

藤井尚子

とりたてて欲しきものなし喜寿の秋

小嶋敏子

## 短歌



秋祭り昔の風情思い出し

気付けば行列えんどうフライ

遠藤静江

息をのむ錦織りなす山や谷

車中によもみじの歌声響く

杉山嘉子

明るくと心豊かに先を見て

フレイル予防よと老いを楽しむ

乾政信

短足のチャックは

ホームのセラピー犬

「大好き」、「らよつと好き」

尾の振り方で

小嶋敏子

## 秋祭りにご協力いただいたボランティアの皆さま 協賛いただいた企業の皆さま ありがとうございます

榎本 和子 様	杉山 嘉子 様	中島 秋子 様	石川 順子 様	中野 倫那 様	村松 千早 様	株式会社オギソ
杉田 すみ 様	川野 カヨ子 様	日下部 しん 様	新井 正子 様	和泉 暖 様	武蔵あばれ太鼓 様	スーパーケンゾーウエスト店
松井 美枝子 様	蓮見 牧子 様	手島 三郎 様	今泉 幸子 様	宮平 舞衣 様	◇協賛企業様	株式会社 三光
石久保 房江 様	関根 洋子 様	下総 義夫 様	今泉 ミツ 様	新井 敏文 様	サンテグラス株式会社	(有)小谷野精肉店
藤間 多美子 様	柿沼 清江 様	平塚 妙子 様	岩田 愛華 様	渋谷 正 様	三洋商事株式会社	
町田 文子 様	吉田 幸子 様	森崎 厚子 様	小山 力也 様	矢口 敏子 様	(株)療食サービス高崎支店	
中島 タイ子 様	木村 せい子 様	山崎 玲奈 様	木下 倫 様	渡辺 秀子 様	キムラ石油株式会社	
青木 正子 様	田島 一子 様	大湖 健一 様	切敷 史子 様	横田 まさ子 様	のほりやリネン株式会社	



順不同

# 地域交流館 サロン柿の木



ランチ会



歌いましょう(「こちち」からお客様がいっぱい)



ゼリーフライ作り



レッドコード体操



バッグにモウ刺繍



形・色組み合わせでパウチ

## サロンデビューしませんか？

運営委員長 杉田すみ



サロン柿の木が開所して1年4カ月が経過しました。日を追って充実してきたサロン予定表を見ながら感慨無量です。

ここに至るまでにどれほど多くの協力員さんのご協力があったことでしょうか。どれほど多くのお客様の笑顔が見られたことでしょうか。サロンは地域交流館です。地域の方々が一歩外に出てサロンに集い、人と人との交流を通して語り、笑い、学び、楽しみ、元気に在宅生活を過ごしていただくことが目的です。

サロンからは毎日楽しそうな話し声、笑い声が絶えません。とりわけボランティアの皆さまは明るく生き生きしています。その源は、サロンへ来て「人の役に立つ喜びを味わい、よくおしゃべりし、よく笑う生活」が実践されているからではないでしょうか。

地域の皆さまには、ボランティアでも、お客さまでもどちらでもけっこうですので、ご参加くださいますようお願いしております。



ウッドビーズ首飾り  
実演販売



パッチワーク



スマホ教室

## サロン柿の木 子ども食堂



月1回子ども食堂ランチ会を実施しています。対象は、小学校生徒、就学前児童、ご家族等です。お子さんとご家族、お子さん同士、大人同士のコミュニケーションが図られ、地域を超え、年代を超えた交流の機会になっています。また、子供たちも料理作りに参加し、食べる喜び、作る喜び、食材の扱い方、栄養の大切さ等を知る食育の機会にもなっています。



## サロン協力員 蓮見牧子



私はサロンの開所当初からボランティアとしてお手伝いをしております。毎週火曜日「歌いましょう」の時間はキーボードやオカリナ、大正琴に合わせて懐かしい歌を歌います。特養や小東風(こちち)から歌の好きな方が集まって来られます。ふだん無口な方も明るい表情になり、若々しい声で歌われれます。歌の力は素晴らしいと感じます。また、第2第4木曜日に行われる「ランチ会」は、お料理作りが面倒になった方は「お客様」お料理作りが好きな方は「ボランティアさん」、双方のバランスがとれて楽しいランチ会が続いています。

柿の木サロンはとても楽しい娯楽の場所、学びの場所だと思います。私自身学ぶことが多く、元気をいただいています。これからも微力ではありますが、お役に立てればと思っております。

\*\*\*\*\* お問い合わせ ふあみいゆ東館 : 048-559-5561 \*\*\*\*\*